

### まちの元気人



佐藤 蘭子さん  
(鈴ノ26歳)

フルートを通して人々と  
触れ合い、交流したい

本荘高校卒業後、フルートの勉強をするためにスイスに留学。7年間にわたりフルートに打ち込んだと話す佐藤さん。スイスでの音楽留学から、ことし7月に帰国。現在は、地元にかほ市で、フルートの素晴らしい演奏家として活躍しています。

「音楽の力」。この凄さを、最近、さまざまな場面で気づかれます。高校を卒業後、スイスに音楽留学をして7年。スイスといえば、アルプスの少女ハイジ。本当に絵本の中のような景色ばかりでした。言葉の壁、文化の違いには苦労はしましたが、ソリスト演奏家資格を取得し、平成20年7月に地元へ帰ってきました。専攻のフルートはもちろん、学科もドイツ語で受けなければならず、毎日が格闘の日々でした。そのころの技術や音楽表現の研さん、ほとんどが自分との戦いであり、自分のためだったように思います。それが、地元に戻り、本



「さんたらっぶ」で演奏する佐藤さん

4月10日に、仁賀保勤労青少年ホームで、フルートとギターのデュオコンサートを行うことになりましたので、ぜひ皆さん、お越しください。

音楽には、聴いている人を感動させたり、勇気づけたり、幸せにしたり。さまざまな力があります。留学中も感じる場面が多かったのですが、言葉の壁を越えて、人と人とを結び架け橋にもなるんです。いままで勉強してきた経験を活かしながら、これからも、音楽の素晴らしさを多くの方々

音楽の素晴らしさを  
皆さんと共有したい

格的な演奏活動をやるようになってから、音楽をするという行為の対象、目的が変わってきました。先日、象潟地域の「さんたらっぶ」で演奏をさせていただいた時に、皆さんに「じゅんときた」「感動したよ」「綺麗だった」「など」といっていただきました。その言葉で私自身もとても温かい気持ちになり、フルート演奏をして良かったな、と心から思いました。

### 1年間の無火災を祈願

～平成21年にかほ市消防出初式～

仕事始めとなった1月5日、金浦体育館で恒例の消防出初式が行われました。式では消防団員や来賓など330名が出席し、永年勤続・優良団員などへの表彰や「縄振り振興会」による縄振りが披露されました。終わりに、出席者全員で万歳三唱とともに、1年の無火災を祈念しました。

また、市内では、朝から「年頭のあいさつ回り」をする消防団員の姿が見られました。団員たちは管轄地域の家々を回り、火の用心などを呼びかけていました。



縄振り振興会により披露された  
伝統の縄振り

### ヨガで癒しと健康づくり！

～スポーツ振興課：ヨガ教室～

スポーツ振興課では、今年度の4月から毎月1回、ヨガ教室を開催してきました。癒しブームもあり好評です。運動は苦手という方も、気軽に参加しています。ゆったりした呼吸でストレス解消、基礎代謝増進、骨盤の矯正などの効果があり、参加者は「気持ちよくて眠ってしまいそう」「家でも続けて、肩こりの軽減や冷え性予防など健康づくりに役立っています」などと語っています。

年度中は3月まで、第4水曜日の午前10時からスマイルで、第4木曜日の午後7時30分から象潟公民館でそれぞれ行います。



ゆったりと呼吸を整える

### ことしも大豊作だ

～酒飲み占い：関地区諏訪神社～

元日の午前中、関地区の諏訪神社で酒飲み占いが行われました。同地区を町・奥川・立石の3地域に分け、各地域の代表2人ずつ計6人で、飲む酒の量を競い合うもので、多く飲んだ地域の田が大豊作になるといわれています。

「もう注がなくともいい。無理だ」と言っても、「もっと飲める。まだ足りね！」とまわりの応援に励まされ、代表の「酒豪」6人は、合わせて約2升の日本酒を大杯で飲み干しました。2年続けて勝ちを得た立石地域の代表は、「勝った去年は大豊作だったから、ことしも大豊作だ」と喜びと酔いのまじった顔で語っていました。



「そんなに注ぐな！」「いや、まだまだ」

### チビッコ美術館 じょうずにできた！



ばら組とふじ組が折り紙をちぎって、のりで貼って作ったお正月の飾りです。各老人施設へプレゼントします。

ひまわり保育園 ふじ組(年長)

